

湧別町介護保険事業の特徴

当町の介護保険事業について、地域包括ケア「見える化」システムより、近隣市町と比較し、当町の特徴と要因分析を実施しました。

1 比較団体

市町名	人口（人）	第1号被保険者数（人）	高齢化率
湧別町	7,610	3,140	40.4%
遠軽町	17,998	6,889	39.0%
佐呂間町	4,470	1,841	40.1%
紋別市	19,851	7,479	37.9%
北見市	110,886	38,323	35.5%

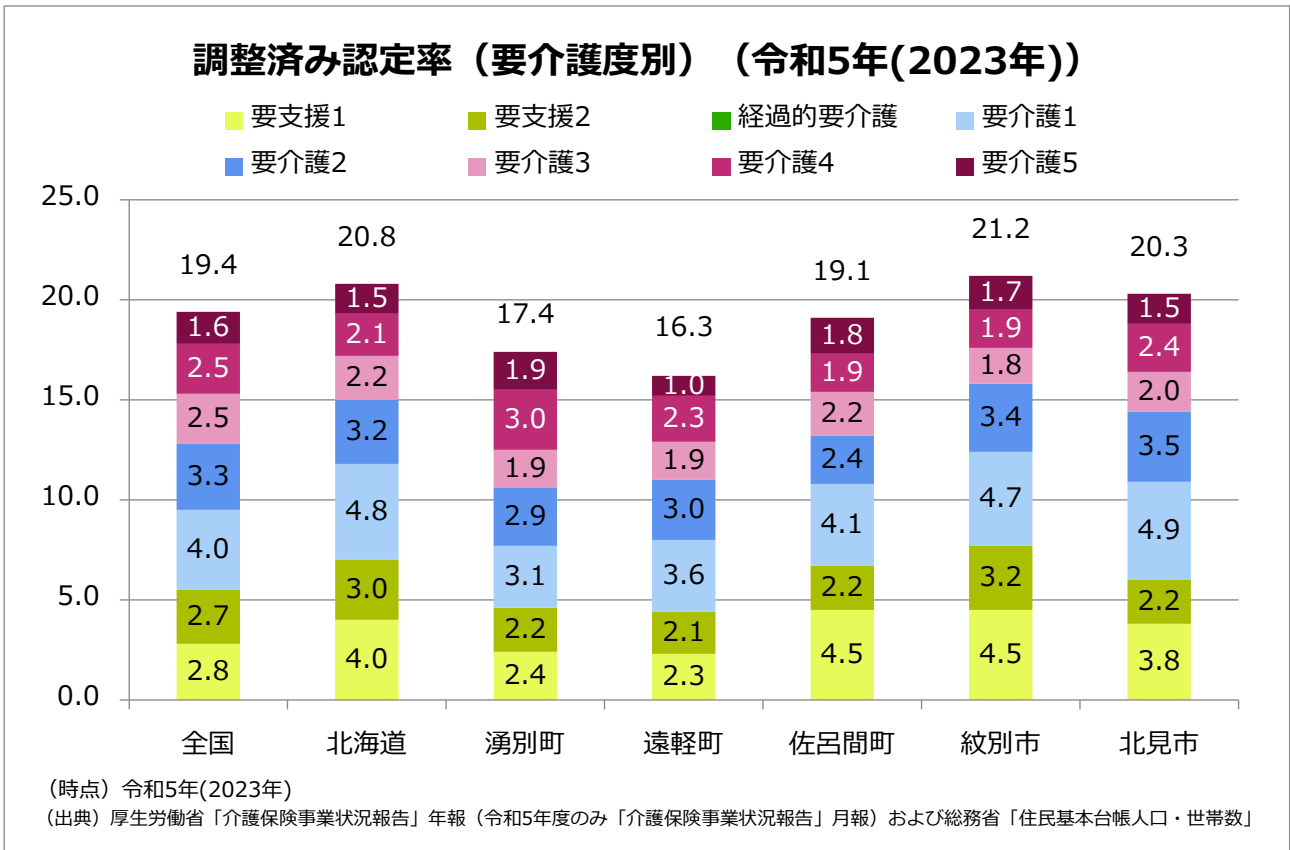
出典：人口及び高齢化率

総務省「国勢調査」及び国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口

出典：第1号被保険者数

厚生労働省「介護保険事業状況報告」月報（令和6年11月末時点）

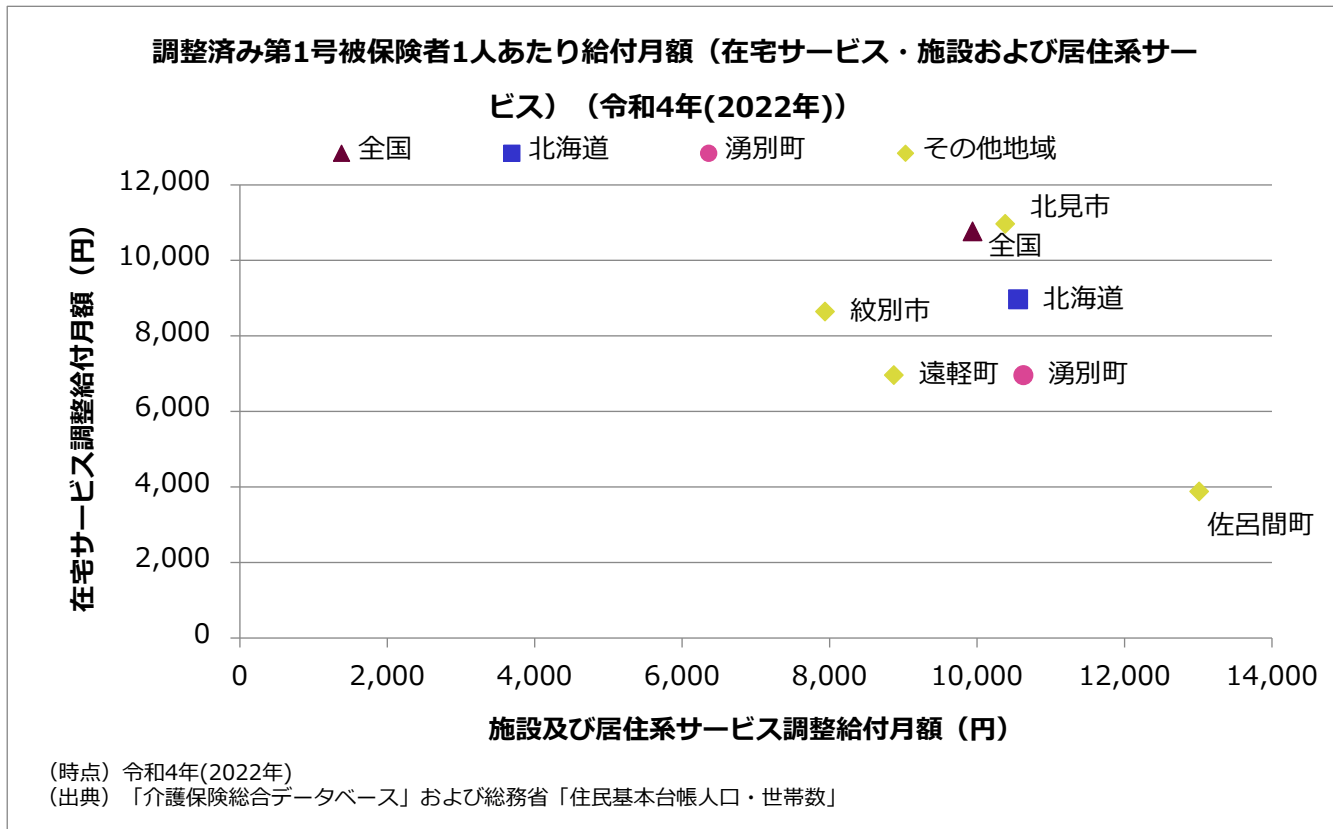
2 要介護認定率



※本指標は、要介護度別の「調整済み認定率」を示すものです。「調整済み認定率」とは、第1号被保険者の性・年齢別の人口構成が、どの地域も同じになるよう調整することで地域間での比較がしやすいように調整した数値です。

北海道は、全国平均より高い認定率となっています。当町の認定率は、全国及び北海道平均を下回っていますが、要介護4及び要介護5に限った場合、全国及び北海道平均を上回る認定率となっており、近隣市町との比較においてもその傾向は同様です。また、要支援1から要介護2の軽度認定者数の割合は低くなっています。

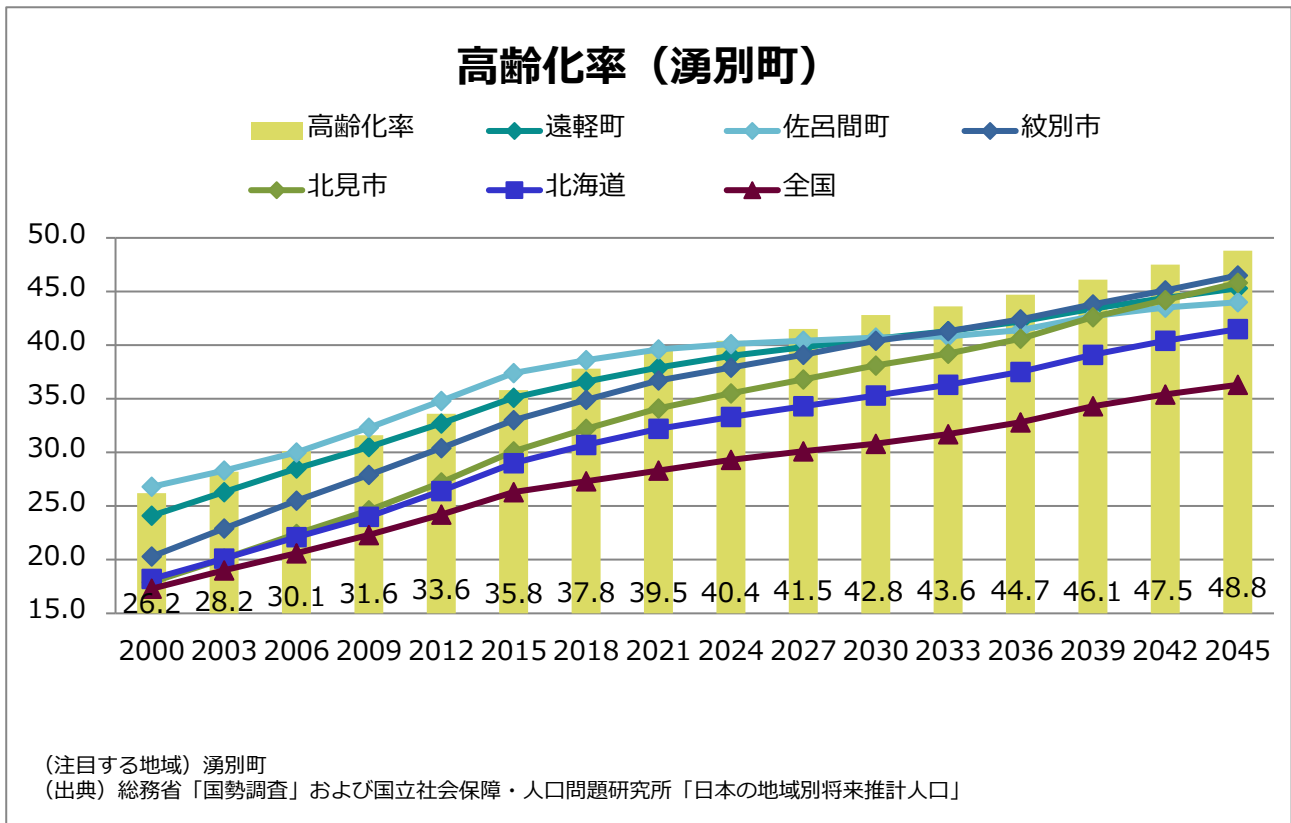
3 一人当たりの給付費（費用年額年齢等調整済み）



※本指標は、「調整済み第1号被保険者1人あたり給付月額」を在宅サービスと施設及び居住系サービスという軸で分け、散布図で示したものです。「調整済み第1号被保険者1人あたり給付月額」とは、第1号被保険者の性・年齢別の人口構成が、どの地域も同じになるよう調整することに加え、単位数に一律10円を乗ずることによって地域間での比較がしやすいように調整した数値です。

当町の給付月額は、縦軸の在宅サービスの給付額は、全国及び北海道平均を下回っていますが、施設および居住系サービス月額は、全国平均より高く、北海道平均と同水準となっています。近隣市町と給付月額の低いほうから比較すると、在宅サービスの給付額3番目、施設及び居住系サービスの給付額は4番目に位置しています。

4 高齢化率の推移・推計



上表において、当町の高齢化率は棒グラフ、全国、北海道及び近隣市町は線グラフで表示しております。当町の高齢化率は全国及び北海道平均より高くなっており、近隣市町と比較すると、2024年以降は一番高い高齢化率になると見込まれております。

5 まとめ（当町の特徴と要因分析）

当町の特徴として、性・年齢構成の影響を除外した給付データで全国平均と比べ、在宅サービスは低く、施設サービスが高い値となっています。

要因として、当町は要支援1～要介護2の軽度認定者の割合が低く、要介護4及び要介護5の重度認定者の割合が高い傾向にあり、特別養護老人ホームの床数も近隣市町と比べると多いことから、施設サービスの利用が多くなっていると考えられます。

これらの現状を踏まえた課題として、要介護状態にならないよう、元気なうちから介護予防に取り組むための自立支援、重度化防止のための取組が重要となります。

また、可能な限り住み慣れた地域でいつまでも暮らし続けるため、必要なサービスを受けられるよう体制の維持が必須となります。さらに、少子高齢化の進展が見込まれることから、住民同士が主体的に地域での担い手となり、支えあいの輪を広げていく支えあいの地域づくりを進めることも求められます。